



ぎかいだより

36号
平成27年3月 定例会

北海道大空町議会
平成27年(2015年)4月30日発行



「まちを良くしたい!!」活発な意見交換がなされました
(2月21日・22日 議会報告会・町民との意見交流会)



合併10年!! 大空町の地方創生に向けて

～新年度予算 一般会計80億円の内訳～ …P02

平成27年3月定例会

- 平成27年度予算審査特別委員会で審議 …P04
- 過去最高となる除雪費に3780万円を追加 など …P09

議会報告会と町民との意見交流会…P17

議会広報モニターさんと意見交換…P20

「町民の声」河西 悟さんより……………P24

町政を問う! 一般質問

4名の議員が登場

- 町内高等学校の将来は……………P12
- 介護報酬削減改定の影響は ほか1件……………P13
- 両地域間の交通のあり方をどう考えるか ほか2件……………P14
- 合併後に調整が必要な事務事業の進捗状況は……………P16

大空町

検索

<http://www.town.ozora.hokkaido.jp>



合併10年!!

大空町の地方創生に向けて

～新年度予算 一般会計80億円の内訳～

平成27年度の各会計歳入歳出予算が、3月5日から12日までの8日間の会期で開催された、平成27年第1回定例会に提案されました。

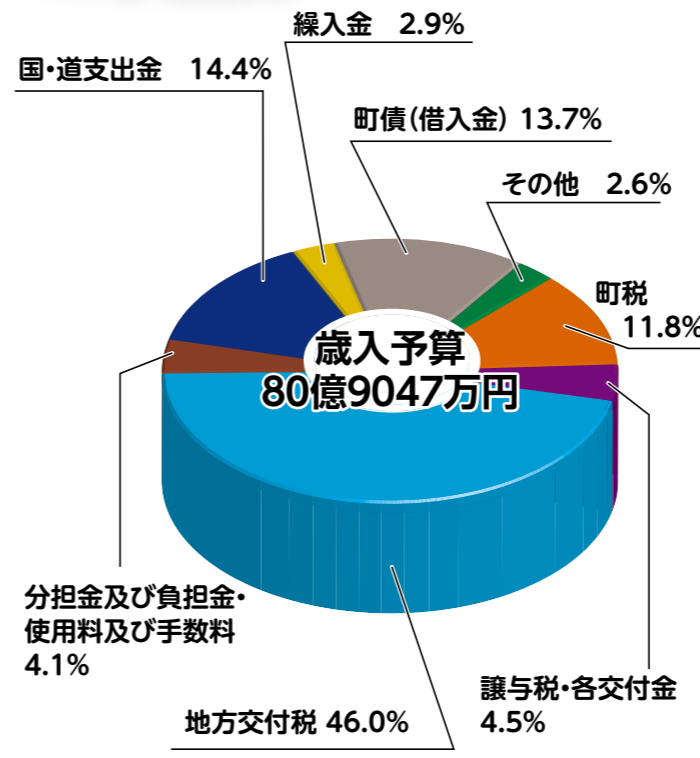
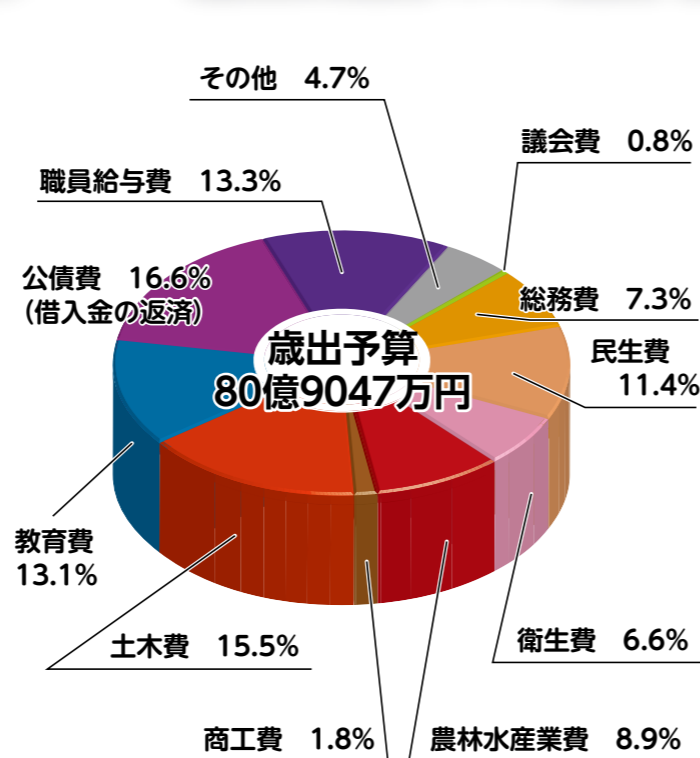
平成27年度の一般会計の予算は、前年度と比べると、12億5,663万円ふえて、18.4%の増額となります。

合併10年を記念する各種事業や、人口減対策を柱とした地方創生関連事業、老朽化した施設の大規模改修事業、地域振興施設の整備事業などが含まれています。

※予算審査特別委員会での審議概要は、P4から掲載しています。

歳出予算

| 科目 | 予算額 | 対前年比 |
|----------------------------|------------|--------|
| 議会費 (議会の運営など) | 6,446万円 | +0.8% |
| 総務費 (広報広聴、交通安全など) | 5億9,404万円 | +73.5% |
| 民生費 (高齢者・障がい者・児童福祉対策など) | 9億2,359万円 | +1.3% |
| 衛生費 (ごみ処理、疾病対策など) | 5億3,278万円 | +4.2% |
| 農林水産業費 (農業、畜産業など) | 7億2,315万円 | +37.7% |
| 商工費 (商工業の振興など) | 1億4,248万円 | +37.8% |
| 土木費 (道路、河川、公園、町営住宅など) | 12億5,347万円 | +64.9% |
| 教育費 (幼稚園・学校教育、社会教育など) | 10億5,914万円 | +51.4% |
| 公債費 (借入金の返済) | 13億4,315万円 | ▲4.7% |
| 職員給与費 (町職員の給料、手当など) | 10億7,688万円 | ▲1.1% |
| その他 (消防、防災など) | 3億7,733万円 | ▲10.5% |



歳入予算

| 科目 | 予算額 | 対前年比 |
|--------------------------------|------------|----------|
| 町税 (町民の方から納付いただく税金) | 9億5,390万円 | ▲1.2% |
| 譲与税・各交付金 (国税・道税からの配分金) | 3億5,962万円 | +15.0% |
| 地方交付税 (国からの地方自治体に対する交付金) | 37億2,333万円 | ▲2.3% |
| 分担金及び負担金・使用料及び手数料 (施設使用料など) | 3億3,313万円 | ▲0.7% |
| 国・道支出金 (国、北海道からの補助金など) | 11億6,731万円 | +75.2% |
| 繰入金 (町の基金(預金)からの繰入金) | 2億3,859万円 | +2608.2% |
| 町債(借入金) | 11億1,081万円 | +89.2% |
| その他(諸収入、財産収入など) | 2億378万円 | +36.5% |

≪平成27年度末(見込み)の基金と町債の状況≫

| 項目 | 金額 | 備考 |
|----------|---------------------|------|
| 基金(預金)残高 | 51億9,000万円 | 見込み額 |
| | ○町民1人あたり 674,438円 | |
| 町債(借金)残高 | 145億円 | 見込み額 |
| | ○町民1人あたり 1,890,154円 | |

町民1人あたりの支出額 **106万628円**

平成27年3月末人口 7,628人

| | | | |
|-------|----------|--------|----------|
| 職員給与費 | 141,175円 | 議会費 | 8,450円 |
| 公債費 | 176,082円 | 総務費 | 77,876円 |
| 教育費 | 138,849円 | 民生費 | 121,079円 |
| 土木費 | 138,849円 | 衛生費 | 69,845円 |
| 商工費 | 18,679円 | 農林水産業費 | 94,802円 |

平成27年度 予算総額 **110億817万円**

(前年度比 15.4%増)

≪平成27年度 各会計予算総額≫

| 会計名 | 予算額 | 対前年比 |
|----------------|------------|--------|
| 一般会計 | 80億9,047万円 | +18.4% |
| 国民健康保険事業特別会計 | 13億3,180万円 | +18.3% |
| 後期高齢者医療特別会計 | 1億750万円 | ▲4.7% |
| 介護保険事業勘定特別会計 | 7億1,329万円 | +2.5% |
| 介護サービス事業勘定特別会計 | 804万円 | ▲11.3% |
| 簡易水道事業特別会計 | 3億6,156万円 | +11.2% |
| 下水道事業特別会計 | 3億6,598万円 | ▲11.0% |
| 個別排水処理事業特別会計 | 2,953万円 | +0.2% |
| 合計 | 110億817万円 | +15.4% |

平成27年度 予算審査特別委員会

～まちの予算を審議～

平成27年第1回定例会に提案された、平成27年度大空町各会計予算は、今後のまちづくりに大きくかかわる重要な内容であることから、議会に「予算審査特別委員会」を設置して慎重に審議していくこととしました。

3月9日～11日の午前まで各課から個別の説明を受けて質疑を行い、11日の午後からは本会議形式で予算の全体を審議する「総括質疑」を実施しました。

慎重な審議の結果、**平成27年度予算を提案された内容のとおり可決すべきものと決定し、本会議で全議員の賛成により可決されました。**

本特別委員会での総括質疑での質疑・答弁の概要をお知らせします。

予算審査特別委員会での審議概要

※内容は要約しております。詳細は、両地区図書館にある「予算審査特別委員会会議録」をご覧ください。また、議会ホームページにある「会議録」もご覧ください。

★一般会計★

(歳出)

分譲地造成事業

(1億3779万円)

品田委員 歳入で8戸売却予定としているが、できれば全戸一斉に売却できればと思うが。

総務課長 分譲地は、女満別地区15戸、東藻琴地区5戸を整備することと予算計上している。歳入は、造成工事が9・10月に完了し、それからの販売となるので、8戸程度の販売ということで、予算計上している。

いきいき子育て住宅支援補助金 (900万円)

品田委員 補助金の根拠、他町村との辺を差別化して意識されたのか。
総務課参事 建設工事に

地方創生推進事業

(16万円)

品田委員 地方創生の総合戦略を策定するにあたり、国家公務員や学者等、町の要請により配置する、というものがあがるが、当町ではそれを要請しているのか。
総務課参事 シティマネージャー派遣制度であるが、派遣職員給料等は派遣を受けた自治体負担することになっており、現在はこの制度に手上げはしていない。総合戦略の策定にあたり、地方の特性を踏まえ、地方が自ら考えて責任を持って戦略を推進していく必要がある。まずは自らの手で検討を加えて策定していきたい。

品田委員 額ではなく他町村とどう違えるのか、親と同居する場合や、親の近くに行くという近居など、こういうことでやっている自治体が当たっていると聞いている。そんな議論はなかったのか。

朝日ヶ丘公園管理費

(4253万円)

品田委員 この事業予算の中に、朝日ヶ丘公園の観光に対するものがなく物足りなさを感じる。また、花壇をなくしてパークゴルフ場にするなど、観光をどう

考えているのか。どういう展開や広がりを見せようとしているのか。園について、決してパークゴルフ場のみで考えているわけではない。展望台に来訪していた。観光客の方々は、平成26年度実績で前年度比1・13%増となっていること、また予算上は施設の管理費で計上しているが、その他、管理人の配置やひまわり畑の作付等で、観光客の対応をしてまいりたい。花卉公園の部分のコース造成については、利便性の向上のため、内部点検及び利用者の意見もいただき、観光的なスポットとしての位置付けも認識しているところである。

産業課参事

朝日ヶ丘公園について、決してパークゴルフ場のみで考えているわけではない。展望台に来訪していた。観光客の方々は、平成26年度実績で前年度比1・13%増となっていること、また予算上は施設の管理費で計上しているが、その他、管理人の配置やひまわり畑の作付等で、観光客の対応をしてまいりたい。花卉公園の部分のコース造成については、利便性の向上のため、内部点検及び利用者の意見もいただき、観光的なスポットとしての位置付けも認識しているところである。

職員福利厚生事業

(426万円)

品田委員 今回新しく職員のメンタルヘルスケアに取り組みと、その方法としてまず一次予防、本人の気付きということに主眼を置いて

取り組むということだが、職員全体で研修を受けるのか、そういう体制を考えるべきだと思う。また、職員の適正配置ということも、今後考慮すべきと思う。
総務課長 健康診断の中でストレッチエックを実施していくということとで予算を計上している。検査では、実際に本人しか結果は通知されないが、それを受け、市町村共済組合でメンタルの相談を受けるなどがある。そういうところの利用ができるよう、職員にも周知していく。

一般廃棄物最終処分場管理運営費

(6104万円)

品田委員 今回重機等を入れて、最大限利用できる年数を伸ばすという説明を受けたが、人口減の割にこみが減らない実情を踏まえた場合、次の場所をどこにするか、早めに対応をすべきと思うが。
住民課長 現施設は計画

では平成37年までとなっているが、今、年間約3000立米が埋め立てられており、このままいくと約6年で満杯となる。延命措置として、平成27年度もパワースイッチを使う粉砕処理を進めていきたい。現在生ごみ処理を津別町と共同で行っており、最終処分場のあり方についても広域の枠組みで、今連携しているところと協議を進めながら取り組んでいきたい。

品田委員 広域で協議するのであれば、総合計画の中にしっかりと明記して、情報を町民と共有できるように進めてほしい。
住民課長 当然第2次総合計画の中にこのごみ問題について明記をし、考え方を示していく。

合併10年事業の運営、住民参加

品田委員 平成27年度は国の経済対策に係る事業に加え、合併10年の事業やイベント等があ

沢山委員

平成27年度は国の経済対策に係る事業に加え、合併10年の事業やイベント等があ



長く施設を利用するため、さまざまな措置がなされる、一般廃棄物最終処分場

り、職員の皆さんには大変な1年になるのではと懸念をしている。過重労働にならないよう十分配慮をお願いしたい。グループ制の長所を十分に發揮し、スムーズな運営をしていただければ。また、自治会や住民の協力をお願いする事業も出てくると思うので、その際は早めに周知してほしい。

副町長 グループ制という組織の理解をし

町長

住民参加については、交流が十分でないと言われている両地区の方々に一堂に会していただき、交流のきっかけをつくっても

らいたい。さまざまな事業を行っているところである。大勢の町民の方に楽しんでもらうことと同時に、裏方としてイベントを支えてもらえるような、そんな仕組みづくりの工夫もしなければならぬ。職員や町民の皆さん、議員の皆さんにもこの10年という節目のいろいろな事業を楽しんで、遊び心を持って参加してほしいと思う。

介護保険事業 勘定特別会計

(688万円)

品田委員 対象者が1054人で、社会福祉協議会において3名の方が行っていて、身寄りのない方、遠方に家族がいるなど近くの見守りが難しい方で、孤独死の防止などが主旨と思うが、やっぱり他の自治会とか民生委員とか、そういうつながりも重視しなければなら

ないのではないか。また、今後、互助ボランティアやNPOの力を活用すべきと思うが。

た、今後、互助ボランティアやNPOの力を活用すべきと思うが。

福祉課長

見守りネットの部分、やはり1人で全部を回すことはできないので、場合によっては地区の民生委員と合わせて訪問したり、相手方の健康状態によっては週1回のところもあれば月1回行くところもある。また、2カ月に1回だがケア会議を行っており、社会福祉協議会、両地区福祉会、見守りネットの関係者も入り、情報交換を行っている。

品田委員

この事業について、フェイスシートは作成しているのか。やはり自治会の方が援護者がどこにいるのかわからないなど、個人情報との関係もある。本人の同意を得なければ共有できないのはわかるが。

福祉課長

フェイスシートは実際作っていて、各訪問した者が調査結果をまとめ、社会福祉協議会を通して報告を

受けている。要援護者リストは災害関係上、作らなければならぬことになっている。ただ平時において、本人の承諾を得た上でやっついていかなければならぬと思う。

そういう考えはないのか。また、事業の周知の方法や、町民が全部のイベントに参加した場合、何か特別な特典があるのか、どこまで考えているのか。

業として実施するもの、また既存の事業を拡充して行うもの、がある。基本的にはそれぞれ所管するグループ・課が中心となって事業を展開していくが、足りなければ他課からの応援ということも事業は進めていけると思う。また、住民の方々にいろいろとお手伝いをいただきながら、この事業は盛会裏に終わるのかなと思うので、十分に周知、お願いをしなから進めていきたい。

★全体をとおして(総括質疑)★

合併10年記念事業 齋藤委員 10年記念事業について、職員全課に渡り大変な作業量だと思いが、それに対する専任の担当職員だとか、

大空町10年記念事業一覧

(事業費50万円以上のもの)

Table with 5 columns: 番号, 実施予定年月, 実施事業名, 事業概要, 事業区分. It lists 14 commemorative events such as '共通封筒への10年記念ロゴマーク印刷', 'ふるさと応援寄附金 10年記念特典', '芝桜まつり', etc.

※町提出資料より



懸念するのは、町民の方がどれだけ参加してくれるかである。イベント全体のパンフレットをつくるのか、何らかの形が必要ではないか。

でつなぐ大空町の1000mから0mまでのリレー」として、リレーをする方は限られるが、応援者としてさまざまな方に写り込んでいただき、映像を例えればユーチューブなどを使って全国に配信していきたい。ぜひ議員の皆さんもたすきリレーをお願いしたい。

地方の自治の体制

松田委員 今、人口減少、高齢化、定住促進と、まちづくりに関わる課題が見えている。スピード感を持って対応するよう、「まちづくり推進課」のような課の設置はどうか。もう一つ、参事がいる課、いない課があるが、ここら辺の整理を検討すべきでは。また、職員の定数について、病気や女性の登用を考慮する中、定員適正化計画の人数が適当かどうか。

この事業について、町民の方々のさまざまな機関、自治会といった皆さんの力添えをいただかないと、十分な対応にならないのではないか、その中で、ハードルとなるのは個人情報取り扱いである。どんな基準をもって情報提供しているか、情報共有のあり方を検討し、それが地域の福祉なり防災に役立てていけるよう考えていきたい。

町長 この事業について、町民の方々のさまざまな機関、自治会といった皆さんの力添えをいただかないと、十分な対応にならないのではないか、その中で、ハードルとなるのは個人情報取り扱いである。どんな基準をもって情報提供しているか、情報共有のあり方を検討し、それが地域の福祉なり防災に役立てていけるよう考えていきたい。

町長 リレーであるが、副題として「千人

で変わってきているので、今の時代はどんな形がいいか、考えさせていただきたい。参事の配置について、現状として今の組織体制の中において、いろいろな形で職員の処遇、配置をさせていただいていくが、正直悩みはつきない。これからも日々考えながら対処していきたい。職員の定数について、目標としていた132人はほぼ達成している。今後これを減らす考えはない。さらに、当町の規模で町民の皆さんにサービスをしっかりと提供していく、充実した内容のものにしていくことを考えた時、どういった職員の数が必要なのか、私たちの事務をもつ一度検証した中で、改めて調査をしてみたい。

まちの予算の規模

松岡委員 平成27年度予算が一般会計で80億9000万円、単純に人口規模比較をしても、大空町の予算は大きな予算だと思う。合併後の地方交付税の特例参入による増額が大きな要因ではあるが、以降減額が予想されているので、今のうち、財政標準規模に向けて、身の丈に合った財政運営を心掛けてほしい。

町長 地方交付税について、平成28年度からは交付税の特例措置の期間が終わり、順次5年間をかけて削減されていく年代に入ってくる。しかし、特例算定から1本算定へと変わった後も、従来の交付税額の70%を合併した市町村の運営に充てるよう、交付税制度が改正されることとなっている。ただ、国からの交付財源に変わりはなく、自主財源をいかに確保するかが、頭を悩ませるところである。

松岡委員 若い人たちに町を引き継ぐ時、少しでも自主財源を求めようとする事業を、地方債もなるべく少なくして引き継ぐ、そういうことをしなければならぬと思う。

町長 大空町がスタートした時の町債が約208億円あり、平成26年度末の見込みでは148億円ということである。債務負担行も当初27億円あったものが約5億円と、合わせると、81億円あまりの債務が、この10年で町民の皆さんの力添えをいただき返済ができたということである。

一方で、基金については、当初32億円の残高だったが平成26年度末の見込みで約54億円と蓄えをつくることのできた。平成27年度予算は新しいものにチャレンジするという予算になっている。総合戦略をしっかりと立てた中で、二の矢、三の矢、次の施策を提案していかなければならないと思う。その初年度としての平成27年度、しっかりと実行に移してチャレンジする、そんな気持ちを持って執行していきたい。



平成27年3月 定例会(3/5~12開催)で決定した 主な内容をお知らせします。

(条例、補正予算等について、全議員賛成で可決されました。)

※詳細に対する質疑・答弁内容は要約して掲載しています。詳細は、両地区図書館にある「会議録」をごらんください。また、議会ホームページにある「会議録」もごらんください。

人事案件

教育委員会委員の任命

平成27年6月11日で任期が満了となることから、引き続き福田淳一氏の任命について、議会として同意しました。

平成26年度補正予算

一般会計3419万円を減額

国の緊急支援助交付金5235万円が交付予定

オホーツク町村公平委員会委員の選任

平成27年3月31日で任期が満了となることから、後任委員として高畑秀美氏の選任について、議会として同意しました。

食費(△1062万円)

品田議員 寄宿舎の現在の入寮者数は、

生涯学習課長 当初予算においては30名の入居者

分は地元の業者がいるのでお願いすると、入札についてはいろいろな課題があるので、今後説明できる形に整理をして、そして実行委員会としてのどのような発注がいいのか、順次進めてまいりたい。

生涯学習課長 現在では18名、その後3年生が途中退去したの

で1月末現在で13名、今は現在8名となっている。

地方創生推進事業(140万円)

品田議員 総合戦略策定支援委託料は、原案から

全部委託するのか。

総務課参事 人口ビジョンにおける人口移動に係る分析業務や、総合戦略に係る広い見識で、さ

まざまな助言や支援をいただく内容となっている。

質疑と答弁

芝桜まつり実行委員会交付金(650万円)

小島議員 補正予算の自身について詳しく説明してほしい。

産業建設課長

国の緊急支援助交付金事業として平成27年度に繰越して行う事業であり、大空町10年記念事業ということで例年より増額している。内容としては各種分散型のイベントの開催を予定している。今回は5月17日、24日、31日をメインの日として、地元歌手やアーティストの出演も考えている。

小島議員

タレントを呼ぶということだが、今まではどんな形でどんな会社に選定をまかせていたのか。

産業建設課長 随意契約という形で地元業者と、また直接実行委員会の方でプロダクションとも随

意契約をさせていただいている。今後実行委員会や企画会議の中で詳細について進めていく。

小島議員

業者の選定には競争入札がふさわしいと思うが。

副町長

競争入札という手もあるが、それぞれ得意分野があり、公開録音はHBC、地元歌手の

医療・介護従事者就業支援補助金(△41万円)

品田議員 実際の件数は、福祉課長 今年度2名の方に補助金を出している。どちらも介護の方である。

子宮頸がんワクチン接種委託料(△154万円)

品田議員 実績は何人か、いろいろな問題があり減っていると思うが。

福祉課長

接種後の副作用があるということなどで敬遠されているが、今年度今現在で1名の方が接種している。

6次産業化推進事業(113万円)

品田議員 加工特産品開発セミナー業務委託料、どついう内容か。

産業課長

町の農林水産物の付加価値を高め、所得や雇用創出等を目指す人材を育成する目的で開催する予定である。

加工品販路拡大事業(253万円)

品田議員 拡大業務委託料、どついう内容か。

産業課長 大空町ブランド

ドの農林水産物の魅力を国内外に発信するため、それらに対応できる人材を活用した中で特産品のPRを行い、購買商品に関するニーズも調査をしていく。

品田議員 事業の概要、また前回の結果が出されていないが、業者の寡占度が激しくなっていないのか。

産業課参事

今回は10%のプレミアムプラスくじ付きということ、発行総額は4400万円(うちプレミアム分が400万円)となっている。抽選会もそこで賑わいが持てるようなイベントを同時開催していただけるよう商工会と協議をしている。また寡占率の関係、今回10万枚以上の商品券が出回ることを予想しており、各商店では販売促進していただくことを考えている。

くじ付きプレミアム商品券事業(500万円)

品田議員 事業の概要、また前回の結果が出されていないが、業者の寡占度が激しくなっていないのか。

生涯学習課長

2階に特別支援室があるということ、また怪我をされたお子さんとかが苦も無く2階の教室に移動できる、などを考慮して設置を考

建設課参事

工事費として、階段を上げて昇降機を設置した場合と、エレベーターを設置した場合とでは同程度となると想定しており、使い勝手がいいということからエレベーターを進めている状況である。

特定公共賃貸住宅使用料(△192万円)

品田議員 空室の現状、ここ3年間の動向は、対策は内部で講じられているのか。

住民課長 36戸の特定公共賃貸住宅があり、現在

「地域住民生活等緊急支援助交付金」の概要及び関係事業

消費喚起・生活支援策に対する交付金

●目的・・・町が実施する、地域における消費喚起策やこれに直接効果を有する生活支援策に対し、国が支援

●対象となる事業・項目等 (単位：千円)

| 事業・項目名 | 補正額 | うち交付金額 |
|-----------------------|-------|--------|
| 家庭用除雪機購入補助金 | 4,000 | 3,628 |
| 省エネルギー型家庭用電化製品等購入費補助金 | 5,000 | 4,534 |
| くじ付きプレミアム商品券事業 | 5,000 | 2,720 |
| 住宅リフォーム促進事業補助金 | 6,000 | 5,441 |

※その他2項目、計6項目

地方版総合戦略の早期策定及び先行実施に対する交付金

●目的・・・町による地方版総合戦略の早期かつ有効な策定と、これに関する優良施策等の実施に対し、国が支援

●対象となる事業・項目等 (単位：千円)

| 事業・項目名 | 補正額 | うち交付金額 |
|-------------------|-------|--------|
| 町民ビッグデー実行委員会交付金 | 7,521 | 6,479 |
| 湖畔入口アーチ多言語化看板設置事業 | 5,000 | 4,307 |
| 芝桜まつり実行委員会交付金 | 6,500 | 5,600 |
| 教育文化合宿補助金 | 3,360 | 2,895 |

※その他10項目、計14項目

11戸の空室がある。多くは3LDKの住宅である。対策として他町に配られている情報誌に周知をしたり、町の特性を生かして子育て支援や医療・介護従事者など、特別な施策を行っていることも付け加えてPRをしている。

軽度生活援助事業(70万円)

品田議員 除雪サービス事業助成金、補正20万円です。

福祉課長

現在の申込状況で踏まえ、十分この予算で足りると思う。

稲城市教育交流補助金(△156万円)

品田議員 今年度天候のため中止となったが、この学年、次年度に向けてどついう考えか。

生涯学習課長

今回行けなかった子ども分を含め、次年度で予算組みをしていく。

認定調査等費(介護保険事業勘定特別会計)(△29万円)

品田議員 認定調査委託

料について、実際に町外に委託している事業所や件数があれば、また成年後見人制度の現状についてはどうか。

福祉課長

外部に委託するものと自前で調査するものがある。今回自前で調査した部分が多かったのでその分を減額している。成年後見人の関係、本町では今現在該当になっていない方がいない。

過去最高となる除雪費用2780万円を追加

2月の暴風雪等の対応により、除雪作業に要する経費が見込みより多かつたため、今後不足が見込まれることから、今定例会において2780万

円を増額補正し、さらに追加で1000万円を補正、結果、除雪対策費が1億7745万円となり、過去最高の除雪費用となりました。



大雪に悩まされた今冬、除雪ボランティアが大活躍
【写真：女満別高校除雪ボランティア】

補正予算の主な内容

| 会計 | 補正予算額 | 補正後の総額 |
|----------------|----------|------------|
| 一般会計 | △3,419万円 | 80億3,932万円 |
| 国民健康保険事業特別会計 | 3,248万円 | 11億6,479万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | △545万円 | 1億731万円 |
| 介護保険事業勘定特別会計 | 1,412万円 | 7億1,685万円 |
| 介護サービス事業勘定特別会計 | △3万円 | 790万円 |
| 簡易水道事業特別会計 | △859万円 | 3億9,335万円 |
| 下水道事業特別会計 | △1,861万円 | 3億9,322万円 |

<一般会計>

【歳出】

| | |
|-----------------|----------|
| 芝桜まつり実行委員会交付金 | 650万円 |
| 地方創生推進事業 | 140万円 |
| 医療・介護従事者就業支援補助金 | △41万円 |
| 子宮頸がんワクチン接種委託料 | △154万円 |
| 6次産業化推進事業 | 113万円 |
| 加工品販路拡大事業 | 253万円 |
| くじ付きプレミアム商品券事業 | 500万円 |
| 東藻琴小学校大規模改修事業 | △21万円 |
| 軽度生活援助事業 | 70万円 |
| 稲城市教育交流補助金 | △156万円 |
| その他事業 | △4,773万円 |

【歳入】

| | |
|---------------|----------|
| 女満別高等学校寄宿舎使用料 | △309万円 |
| 女満別高等学校寄宿舎給食費 | △1,062万円 |
| 特定公共賃貸住宅使用料 | △192万円 |
| その他事業 | △1,856万円 |

条例

管理職員特別勤務手当の支給を制度化

平成27年4月から、管理職が平日の深夜に災害や緊急の対応のため勤務した場合、国に準じて手当を支給するよう制度化するものです。

介護保険料の額の設定

今回の介護保険条例の改正により、第1号被保険者の保険料率に関する基準が、6段階から9段階に改正され、今後3年間の介護保険料が設定されました。

教育委員会制度改革に伴う新教育長の位置付け

地方教育行政における責任の明確化、地方公共団体の長と教育委員会の連携強化など、教育委員会制度の抜本的な改革を行うための法律が平成27年4月1日から施行す

ることに伴い、関係する条例を整理するものです。
 ・地方公共団体の長が総合教育会議において教育委員会と協議し、教育の振興に関する施策の大綱を策定
 ・委員長職の廃止
 ・教育長の特別職化

その他

過疎地域自立促進市町村計画に、新たに4事業を追加

平成27年度当初予算として提出している事業について、財源として過疎対策事業債の充当を考えていることにより、新たに4つの事業を計画に追加するものです。

第6期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定

平成27年度から3年間の、高齢者に関する保健福祉事業等の総合的な計画が策定されました。



★3月定例会の際に審議した陳情等の結果

| 番号 | 件名 | 採 択 | 議員配布対応 | 継続審査 |
|----|---------------------------------|-----|--------|------|
| 1 | 農協関係法制度の見直しを求める要望意見書 | ○ | | |
| 2 | T P P 交渉等国際貿易交渉に係る要望意見書 | ○ | | |
| 3 | 釧路地方裁判所北見支部における労働審判の実施を求める要望意見書 | ○ | | |
| 4 | 日本国憲法の尊重・擁護に関する要請 | | ○ | |

要望意見書

次の表のとおり、所管委員会が協議した結果、4件のうち3件を採択、1件を議員配布することになりました。

国への要望意見書を全会一致で採択



次のとおり、本定例会において、国に対して3件の意見書を提出しました。

採択 農協関係法制度の見直しを求める要望意見書

国で議論が高まっている農協改革について、制度の見直しにあたり、準組合員は農業や地域経済の発展をともに支えるパートナーであり、人口減少への対応や雇用の創出など「地方創生」のためにも、準組合員の利用制限は行わないこと、などを要望するものです。

採択 TPP交渉等国際貿易交渉に係る要望意見書

TPP交渉について、日米二国間協議などが断続的に行われており、交渉内容はアメリカの特別輸入枠や牛肉・豚肉の関税引き下げなどが報じられており、引き続き予断を許さない状況が続いている中、政府は、平成25年4月の衆参両院農林水産委員会における決議「環太平洋パートナーシップ協定交渉参加に関する件について」を遵守するとともに、決議が遵守できない場合は、TPPから脱退すること、などを要望するものです。

採択 釧路地方裁判所北見支部における労働審判の実施を求める要望意見書

労働審判事件の申立件数は増加している状況であるが、北見地域、網走地域の住民ないし企業が申立を行うには、釧路地方裁判所本庁まで出向かねばならない現状を鑑み、釧路地方裁判所北見支部において、労働審判事件の取扱いを開始すること、などを要望するものです。

表

町村議会議員として長年在職し、地方自治の振興発展に寄与・貢献された功績により、深川昇副議長、松岡克美議員、勝田鉄城前議員が、全国町村議会議長会から表彰（町村議会議員として15年以上）を受けました。



彰

第1回定例会において、近藤議長から伝達されました。おめでとうございます。



町政を問う!

(一般質問4人)

平成27年第1回定例会では、4人の議員から町の施策などに関する一般質問が行われました。
※質問、答弁の内容は、要約して掲載しています。詳細は議会ホームページ及び両地区図書館で閲覧できる会議録をご覧ください。

一般質問

①町内高等学校の将来は

一般質問時間：22分

原本 哲己 議員



問 町内高等学校の存続についてどう考えるか

答 町にふさわしい高校教育の方向を見極めていく

原本議員 道立の女満別高校、町立の東藻琴高校、近年の志願者数の減少から、町民の間にこのままではどちらかが募集停止になり、町内に公立高校はどのように残るか、という不安が広がってきている。道教育委員会の公立高校配置計画地域別検討協議会の中で、当町の高校について何らかの話が出ているのか。また、両校定員確保対策について現在進められていることについてお聞きしたい。

山下町長 これまでさまざまな取組みを進めて、町内の高校の存続・維持を進めてきたところだが、将来的に2校の存続というのは難しいかと思っている。このため、町に1校の高校を存続させていくことを基本に、数年前から教育関係者などの方々に町内の高校教育のあり方について議論してほしいとお願いをしてきた。今後町にとってふさわしい高校教育の方向を見極めて提示できるようにしていく。

教育長 両校の現状と高校存続に向けた考え方についてだが、両校とも地域に根差し個性豊かな学校づくりに取り組んでおり、生徒数は、昨年5月時点で、東藻琴高校が定時制農業科で3学年で75人、女満別高校が全日制普通科で3学年で15人となっている。町では両校の生徒確保対策として、制服の購入費助成やスクールバスの運行、高校生徒寄宿舍の運営などに取り組んできた。しかし、近年の管内の中学生全体の減少や管内高校の定員割れの状況、また

地元進学率の低下や交通の利便性など、さまざまな理由が絡み合い、地元への進学希望者が減少傾向になっていると厳しく受け止めている。また、質問のあった女満別高校の配置計画については、今回の地域別検討協議会では一切示されていない。しかし、平成27年度の入学者希望者が14名という状況なので、今後の状況によっては募集停止の恐れがあるが、平成28年度は中卒者の増加が見込まれるので、しっかりと生徒の確保対策を進めていきたい。東藻琴高校においては、当面現状維持ができれば再編にはならないと考えている。また、設置者が町なので、存続や再編に関しては地元の意見が反映されるものと認識している。教育委員会としては、現在の中卒者数の状況を鑑み、町内2つの高校を維持していくことは難しいと判断しており、道教育委員会の考え方も踏まえ、地元高校存続のための具体的方策について、さまざまな角度から検討を進めている。また、地域が求める高校像や生徒像は何なのか、大空町の高校教育が目指すべき方向を見極めていきたい。



個性豊かな学校づくりに取り組む、女満別高校と東藻琴高校
【写真：東藻琴高校収穫祭のようす】

①介護報酬削減改定の影響は ②既存の施設をどう有効活用するか

一般質問時間：28分

上地 史隆 議員



両地区福祉会合作せ、介護報酬が約2200万円円減額になる見込みとの回答をいただいた。一般論として考えられることとして、事業者の収入収益そのものが減ることにな

問 改定による影響について、町としてどう考えるか

答 事業者がどんな経営方針で取り組むか、町としてどんな支援をすべきか、考えていく

上地議員 介護報酬は全体で2.27%減らされることになる。特養では4月から入所基準が原則として要介護度3以上となり、介護度が重くなれば入院で施設を長く空ける方も増え、収入減のリスクを負う中で、改定により事業所にはどのような影響が出るのか。また現場の職員への影響はどうか。

山下町長 改定による影響について、特養を経営する福祉会に、平成25年度の実績をもとに試算をしてもらったところ、両地区福祉会合作せ、介護報酬が約2200万円円減額になる見込みとの回答をいただいた。一般論として考えられることとして、事業者の収入収益そのものが減ることにな

問 支援とは、具体的にどんなものか。

答 町内の医療と介護施設に就職される有資格者を対象とした就業支援事業を導入し、2名の方に支援を行った。さらに平成27年度には町内にお住まいの方を対象として、介護職員初任者研修を受講して資格を取得する熱意のある方に、経費の2分の1を補助するという内容で提案をしているところである。町民の方々に新しい介護制度への理解をいただくと同時に、健康への意識を高めていただくことが大切であると考えている。

上地議員 国は平成27年度から、老朽化した公共施設を集約したり、別の用途に転用したりする自治体に対し財政支援することがわかった。町として何か考えがあるのか。

山下町長 施設の集約や転用に対し、財政支援を受けるためには、公共施設等総合管理計画を策定する必要がある。平成27年度に総合計画の策定をした後、平成28年度にこの計画の策定を考えていきたい。また、町の施設の状況であるが、合併時に女満別町火葬場を廃止して今の葬祭場に集約している。転用という面では、平成23年度に旧東藻琴診療所を障害者福祉センターにあつちあふるに、平成26年度には旧東藻琴道営事業監督員詰所を相撲場に整備したところである。また、旧豊住小学校の活用については、平成

問 老朽化した公共施設に対し、町として何か考えはあるか

答 平成28年度に公共施設等総合管理計画を策定して考えていきたい

上地議員 27年度には管理人を配置し、社会教育を中心とした事業を実施し、広く利用いただけるよう努めていきたい。合わせて有効な活用について今後も検討していく。

山下町長 社会教育事業を中心とした施設として方針を決定したわけではない。企業誘致として使えないかとか、高齢者福祉施設としての活用、という意見もあった。それらも含め、現在策定中の総合計画の実施計画などの議論の中で採んでいきたいと考えている。

一口メモ

【平成27年度 介護報酬改定の概要】

○取組内容

- ①中重度の要介護者や認知症高齢者への対応の強化
 - ・24時間365日の在宅生活を支援する定期巡回
 - ・「短時間・一日複数回訪問」や「通い・訪問・泊まり」のサービスの組合せを一体的に提供するサービスの強化
 - ・看取り期における対応の充実 ほか
- ②介護人材確保対策の推進
 - ・介護職員処遇改善加算の更なる充実
 - ③サービス評価の適正化と効率的なサービス提供体制の構築
 - ・人員配置の見直し等（通所介護 等） ほか

○介護報酬改定率
改定率▲2.27%
(介護職員の処遇改善：+1.65%、介護サービスの充実：0.56%、その他：▲4.48%)

将来的に循環バスが必要ではないか

品田議員 品田 好博 議員

品田議員 これだけ遠い両地区であれば、将来的に町内循環バスが必要ではないか。また、現在朝日ヶ丘公園パークゴルフ場には停留所がないが、多くの高齢者や観光客が乗る可能性はあると思うが。

①両地域間の交通のあり方をどう考えるか
②ふれあいトークの参加状況及び問題点は

一般質問時間：57分

品田 好博 議員



品田議員 地域公共交通のあり方について、さまざまな観点から検討を重ね取り組んでいる状況である。平成20年度からは、スクールバスでの町民の方々の便乗を開始し、合わせて地域間バスとして両地区の移動の利便を図ったところである。また、高齢者や障がいのある方に対して福祉タクシー券の交付や、平成24・25年度には乗り合いタクシーの試験運行の実施、そして本年2月からは外出



学校開校日の地域間バス



学校閉校日の地域間バス

バスの試験運行の一部だと考えている。これほど大きな利用があれば単独で循環バスを走らせることにつながるかと思うが、1日約1人程度の利用というのであれば、現在の運行でいいのではと考えている。なので、新しく循環バスという形で取り組む考え方はもっていない。またイベント等で行き来のある、例えば芝桜まつりなどの時は、その都度地域間でバスを運行している。そんな中で町民の方々が交流を図られるよう取り組んでいきたい。

品田議員 住民参加、そして重要な広聴事業であるふれあいトークの参加者が、少なくとも市街地で減っているのはなぜか。

品田議員 今年度のふれあいトークについて、人数的には減少しているが、悪天候により開催できなかったケースや開催の形態を少し変えていることも一つの要因ではないかと思う。私自身としては参加人数も大切だが、内容やその傾向、そして毎年開催をすることも大切だと受けとめている。意見交換にあたり、単に検討しますというような回答はできるだけしないようにして、実情だとか現状を説明し、解決するにはこの方法、あんな方法があるかもしれないと、一緒に皆さんと議論をさせていただいている。なお、結果やとり

品田議員 今回の床改修、外壁塗装も一緒にやってほしかったなという考えがある。決して、子どもたちや父兄の願いから離れているものではないと思うが。

★ふれあいトーク実績

| | | |
|---------|------------|------------|
| ○平成25年度 | 開催箇所～ 25箇所 | 参加者数～ 514人 |
| ○平成26年度 | 開催箇所～ 16箇所 | 参加者数～ 244人 |

女満別幼稚園の改築について、どこまで議論が進んでいるのか

品田議員 女満別幼稚園の改築という考えを持つてしていると推測するが、子ども・子育て会議での議論にはならなかったのか。また、第2次総合計画において、大規模改修か新築かに向け、どこまで議論が進んでいるのか。

教育長 子ども・子育て会議では、「大空町子ども子育て支援事業計画」の策定に関し、各委員の立場から審議をいただいており、計画は、教育や保育といった地域サービス量の自給量や提供体制確保対策などを定める計画となっているため、幼稚園整備など施設整備に係る内容については審議項目に含まれていない。また、現在第2次総合計画の策定中であるが、審議会での教育委員会において、今まさに施設整備に係る議論をいただいている。幼稚園のみならず、老朽化の現状とあわせ、緊急性や安全性の面から優先順位を定め、計画的な改築改修に取り組んでいきたい。

品田議員 幼稚園の改築、若い夫婦の定住対策というのを加味すれば、決して進めることには問題はないだろうと考えるが。

③女満別幼稚園の改築についてどう考えるか



女満別幼稚園を含めた、町内の老朽化した施設について、今後計画的な改築・改修に取り組まれる

教育長 今後、外壁や屋根というものについても、計画的な施設整備に着手するまでは、必要な補修を加えながら、既存の建物を大事に使ってまいりたい。

議会だよりへの
ご意見・ご要望を
募集します！

『議会広報常任委員会』では、より読みやすく、親しみやすい広報誌を目指して、常に検討しながら作業にあたっています。皆さんのご意見・ご要望をどんどんお寄せ下さい。お待ちしております。



【ご意見・ご要望などはこちらまで】
〒099-2392 大空町女満別西3条4丁目1番1号 大空町役場内
大空町議会事務局 TEL:0152-74-2111(内線266)

『議会報告会・町民との意見交流会』

町民皆さんとの対話と開かれた議会を目指すべく、議会の取組みをお知らせし、皆さんの声を直接聞く機会として、「議会報告会・町民との意見交流会」を、2月21日（土）に東藻琴老人福祉センターで、22日（日）に議事堂文化ホールにて行いました。合わせて34名の方に足を運んでもらい、たくさんのご意見をいただきました。

ここでは主なものをお知らせします。

議会報告会・町民との意見交流会の主な内容

- 1 議会報告会の部（3つの常任委員会の調査、審査状況から報告）
 - 総務厚生常任委員会
 - ・定住促進事業について
 - ・障害者福祉センターちあふるの運営状況及びグループホームひかり館の整備状況
 - 産業建設文教常任委員会
 - ・女満別運動公園野球場整備について
 - ・朝日ヶ丘公園パークゴルフ場について
 - ・藻琴山温泉芝桜公園について
 - 議会広報常任委員会
 - ・議会広報の役割とあり方について
- 2 意見交流会の部
 - 自由に意見交換をしましょう

○いただいた質問・意見等、それに対する議会側の回答

| 参加者からの質問・意見 | 議会側の回答 |
|---|---|
| <p><道の駅「ほのか」></p> <p>●女満別の道の駅「ほのか」だが、夏になると野菜を置く場所が全然ない。</p> <p>●熊本や和歌山、三重とかの道の駅の施設を見てきたが、どこでも旬のものがでていて、スペースを広くとっている。ここの道の駅だと、どこかのコンビニのような雰囲気の中に物が置かれている施設だと思う。なぜあれだけの利用がある中で、それだけのことを考えないで施設をつくったのかと思う。</p> | <p>◆産業開発公社が指定管理で受けてやっているのですが、議会からというのは難しい面もあるが、そこは今後の課題として、テントを張るだとか、そういう形でスペースを拡げることが可能なのかなと思う。町を通じて見直してもらいたいと思う。</p> <p>◆産業建設文教常任委員会で視察に行った際、必ず道の駅は見るようにしている。どの道の駅でも物販施設は必ず設置されている。議会でもその方向で考えていきたい。</p> |
| <p><水道料金の改定></p> <p>●水道料金改定の中で、高い女満別地区の方々は違和感を持っていないだろうか。合併前から見ると農家も減り、水を多く使う酪農家も養豚家も減り、その点では水に余裕も出ているのではないかなと思う。水不足で水源を調査していると聞いたが、そろそろ全部とはならないにしても、徐々に料金の一本化することを検討する時期ではないか。</p> | <p>◆料金に格差があるのは、東藻琴は湧水を落差方式で利用していて、女満別は井戸を掘っているため経費の関係が大分違うためである。今後企業会計にしなければならぬということ、いただいたお金の中で会計をやりくりすることになる。その中で、今の現状の水道料金では賄いきれないということもあり、今回値上げさせていただくことである。今後、料金体系も含めて、将来的には一本化する方向で進んでいるのも事実であるので、ご理解いただきたい。</p> |

①合併後に調整が必要な事務事業の進捗状況は

一般質問時間：43分

齋藤 宏司 議員



山下町長 合併後に調整が必要な事業として、現時点で未了となっているものは3項目ある。1として「自治会の再編」で、自治会連合会は合併し

たが、単位自治会の再編は進んでいない状況であり、それぞれの自治会で多様な考え方や課題を持って運営されているのが現状かと思う。2として「観光協会の統合に向けての取組」で、現在2つの協会が運営されているが、統合に向けて検討が行われている状況である。3として「水道使用料」で、料金の統一にはいまだ町民の理解が得られていない状況であり、水道料金は東藻琴地区の水源から女満別地区に供給できた時点で、改めて経営状況を検討することとしており、下水道料金についても、その時点で合わせて検討することとした。続いて、地域審議会に替わる組織についてであるが、新町建設計画は平成27年度に計画変更の諮問を行う考えで、審議

問 地域審議会に替わる組織の考えは

答 どういう形態が考えられるか、案をつくり、議論を進めていきたい

齋藤議員 本年度合併10年を迎え、今年度は水道料金の改定が行われるなど、大空町として徐々に形づけられているが、合併協議の際に、合併後に調整が必要となる事項についての進捗状況と課題について伺いたい。また、先般の議会報告会において、合併特例債の5年延長を踏まえ、地域審議会またはそれに替わる町民の声を反映することができる組織が引き続き必要である、という意見があり、そのとおりだと思っが、このことについての考えを伺いたい。

一般質問

28年3月31日までの設置となっている。その後の組織について、行政として地域の課題を議論する場を組織していくのは必要であると思う。全く新しい組織を設立するのか、例えば既存組織の中に位置付けるのか、そういうことを含めて、平成27年度中に結論を出したい。

山下町長 「新町建設計画」にある事業を行うにあたって「合併特例債」を活用できるということなので、この2つは連動する。一方で、条例の中で、新町建設計画を変更するときは地域審議会に諮る、という条文になっているが、合併特例債が5年延長となったところで地域審議会を閉じても、制度上は何も問題はないということである。

齋藤議員 地域審議会の議事録を確認しているが、活発な意見が出ていることは把握しているが、ま



【合併特例債】

合併した自治体が、合併後10年間で発行できる債券（借金）で、事業費の95%に充てることのできるもの。借金のうち、7割は国に負担してもらえる。自治体の直接負担額は事業費の3割程度で済むことから、全国の自治体で活用されている。

<対象となる事業>

「新町建設計画」に基づいて行う事業または基金の積み立てのうち、特に必要と認められるもの。

まだまだ先ほど出ていた残っている分野もある。今後、今までは女満別地区、東藻琴地区という言い方だったが、大空町として純粋に1地区で、新しい町づくりに向けて、いろいろな検討や協議を重ねたいのかと思うが、今時点で具



| 参加者からの質問・意見 | 議会側の回答 |
|--|---|
| <p><独居老人宅への見守り運動> ●今年は積雪が多く、一人暮らし老人など各地域にいる。見守り運動を自治会単位で実施しているが、民生委員が対応すべき事項ではないのか。見守り運動はどこまで入れるのか、喜んでくれる人もいるし、嫌がる人もいる。その辺の行政の考え方、議会で発展的な考えはあるのか。</p> | <p>◆民生委員も見守りに関わっていて、顔見知りである自治会の方にお手伝いいただき、地域のことは地域でと、そんな自治会がふえていると報告を受けている。見守りは誰かがやったから完結ではないと思う。民生委員や地域、事業者、配達を担当する方などが、入り組んで網から漏れないよう見守りを構築すべきと思う。</p> |
| <p><地域審議会はどうなる> ●合併して10年はそれぞれの地域に地域審議会が設置され、町づくり計画や、合併特例債の有効活用に対し、町民の意見を聞いたり要望を受けたりしている。それが来年の3月に期間満了でなくなるということだが、合併特例債が5年間延長になることに伴い、地域の意見や要望を聞く、地域審議会みたいのものを5年間延長して設置してもらえよう行政に要望してほしい。</p> | <p>◆地域審議会の期間が満了し、延長に対する対応ですが、地域の思いを伝えていくことはまさに議会の重大な役割の一つであるので、いろいろな形で行政サイドにその声を上げていくことは必要だと理解している。行政との関係を確認しながらその辺の要望は承っていきたいと思う。</p> |
| <p><住んでみたいと思う町に> ●大空町は医療費がすごく補助されている。住んでみたいという声を聞く場合が実際ある。住宅の補助ばかりにこだわってはいずれも前に進まない。そういう条件のいいところに住みたいという気持ちに持っていくのが柔軟な行政のやり方だと思う。</p> | <p>◆道外視察した町で、そこは定住だけでなく、働く環境、住む環境、子どもを育てる環境、それをトータルに考えて「まちづくり委員会」がつくられており、当町も当然やるべきだと思う。大空町は保育料が自慢できるぐらい安いし、中学生まで医療費を無料にしている。特に住宅助成だけとは考えていないことを理解いただきたい。これから問われるのは、30代40代の子どもを育てているお母さん方が働ける環境が近くにあるか、町内にあるか、それがこれから問われてくると思う。</p> |

参加者アンケートで寄せられた生の声

- ◎議会の呼びかけが悪いのか、集まらない町民が悪いのか、参加人数が少なく残念です。来年に向けて何とか検討してください。
- ◎プロジェクト資料の準備が前任期の議会報告会より数段向上していると思います。各議員、事務局職員の方々にわかりやすい情報発信への意識が高まっていると敬意を表します。
- ◎広報常任委員会の実際の活動、モニター制度等について説明いただければもっと良かった。
- ◎意見交換会も数グループに分かれてバズセッション的にしたら、誰もが一言は発言できるのでは。
- ◎議会側の説明・報告は30分以内にすべき。口頭説明も良いが、要点は文書化し、町民との意見交換を重点的にすべきである。
- ◎広報常任委員会の説明はもっと簡潔にすべき。どのような工夫・改善をしているか中心に説明してほしい。
- ◎議会とはそもそも町民の声の反映の場であるから、年に1回の報告会ということに疑問を感じる。意見を言いたい人はもっと議員に平日頃意見を言えばいいと思う。
- ◎町民を年代別に、報告会・交流会をして意見を求めてみてはどうか。
- ◎高校問題、現在の2校体制を守るための方策、両校に通う生徒たちを地域で守り育て、将来に夢を持つ環境を充実させていく方策も検討する必要があると思う。



| 参加者からの質問・意見 | 議会側の回答 |
|--|--|
| <p><高校の存続問題> ●町内の道立高校と町立高校、2校が残ることは不可能と個人的には思っている。道立高校は20人を2年続けて切ったら統廃合の対象になり、町立高校は町が駄目と言うまで続けることができるが、2年続けて10人を切ると募集停止もあり得る。今では、教育委員会の中に検討委員会みたいなものがあると聞いているが、前に進まないのであれば、行政がイニシアチブを握ってでもやらないと駄目ではないか。議会の中でも検討委員会のようなものを作るべきである。手遅れになったら北海道の方針通りで変更はできないと思う。</p> | <p>◆目の前に迫っている問題であり、どんな形がいいのか、議会として検討委員会を作るのか、具体的に議論してはいるが、遅くない時期にそのような可能性が無きにしも非ずと思う。 ◆以前は抽象的な話の中で検討している雰囲気だったが、もうそんな段階ではなく、一歩前に出て具体的内容をもって検討しなければならない段階だと思う。</p> |
| <p><女満別空港への案内板> ●国道334号から女満別空港へ行くための案内看板がない。道路状況を確認した中で、網走方面からや、道道に入ってから空港までの案内看板を設置してほしい。</p> | <p>◆現地を確認 (3/20) ◆設置されていないことを確認したので、議会として提言していきたい。</p> |
| <p><若い人が住みやすい環境を> ●独身の方が住む場所、アパート、独身住宅等が限られた場所にしかなく、町外の方は町近辺に住み、大空町へ通うなどしている。結婚してからの住む場所や、家を建てる部分では考えてもらっているが、その前の段階、若者世代がもう少し住みやすい環境ができれば、町にももう少し若者がふえたりするのではと思う。こういう場に若い年代の方が多く出ることを今後も期待したいし、青年活動やよさこいなど、いろいろ頑張っている若者もいるので、長く住んでもらい人口増加につながればと思う。</p> | <p>◆何か提言をいただければ違った観点からお示しができるし、議会としてもこれから若い方たちの意見を聞く機会を作るべきだと思う。こちらから出向いて意見を聞くこともしたいと感じた。 ◆住替え事業、または空き家もふえているので、若い方がそういう所をリフォームして住めるようなものができればと思うし、若い方の意見を反映させていければと思う。 ◆異業種交流をやっていて、子育てしやすい環境、中学生まで医療費を無償化にしているなど、担当課にはもう少し大空町のよさ、住みやすいことを周知してもらいたいと思う。</p> |
| <p><議会で通したものを再度検証すべき> ●議会で通したものの、3年後、5年後、再度検証すべきだと思う。例えば、女満別高校の寄宿舎を建てる際、町民の間でももめたが、その時新しいものをつくるのではなく、人口減少を考えた場合、我慢するというのも、先を読んで検証することは必要だと思う。運動公園の整備、日常あの公園を利用している人は何人いるのか。危ない遊具を取り換えるのならいいが、あそこまで土を切ってお金をかけたが、利用する人がいないのでは。そういう視点で考えていただきたい。</p> | <p>◆運動公園は確かにどれだけ利用されているか言えないが、危険な状態にある用具を含め全体的な改修となっている。 ◆施設を壊して建てるのではなく、直してリフレッシュして予算を圧縮するという国の考え方で進められている。遊具についてはアンケートを取り、古くて危険で放置しているのはおかしいという意見から、皆さんが喜ばれるようなものをつくることになった。 ◆再度検証することについて、決めた後どのように使われたかを確認するのは大事な役目だと思う。振り返って何年か前の形がどうだったかを全体で協議することはないので、足りない部分は心して取り組んでいきたい。</p> |



議会の情報、より身近に・・・

議会だよりの「待ち合い閲覧」

町内の喫茶店、理美容室、病院、金融機関などの待ち合いスペースに、「議会だより」を置いて、町民の皆様にご覧いただくこととします。今回、公共施設等にも拡大し、より目にする機会がふえたこととします。ぜひ、待ち合い時間を利用して、「議会だより」にふれてみてください。

また、趣旨に賛同いただき、「議会だよりを待ち合い用に置きたい」と思われる事業主様がいらっしゃいましたら、お気軽に「議会事務局 Tel74-2111 (内線265・266)」までご連絡ください。

ご意見などがありましたらお気軽にお寄せください。

☆置かせていただいた各店等を紹介させていただきます。(順不同)

《金融機関》

- 女満別町農業協同組合
- オホーツク網走農業協同組合東藻琴支所
- 網走信用金庫 (女満別・東藻琴)
- 郵便局 (女満別・東藻琴)

《美容室》

- リー美容室
- ビューティーサロン大沼
- 美容室ムーブ
- ポアージュ
- はつえ美容室
- みどり美容院
- 美容室ピュア

《床屋》

- カットサロンみくに
- いずみ
- ルイード
- 大泉とこや
- ユリ理容室
- カットイン福ちゃん
- 熊谷理容院

《病院・歯科》

- 女満別中央病院
- 谷川整骨院
- おおぞら歯科
- 守屋歯科医院
- あおさぎ歯科
- 東藻琴診療所

《公共施設等》

- 図書館 (女満別・東藻琴)
- 女満別研修会館
- 東藻琴農村環境改善センター
- ふれあいセンターフロックス
- 女満別農業構造改善センター

《軽食・その他》

- 水芭蕉
- ひまわり
- オホーツク自動車学校
- cafe そら

議会活動掲示板

【ことぶき大学卒業式・修了式 (3/17)】

平成26年度の「ことぶき大学」において、186名の方が女満別校・東藻琴校両校で学ばれ、めでたく7名の方がご卒業を迎えられました。

【ふるさと会の開催】

本町に縁のある方々が参会のもと、4/18に札幌市で「札幌大空町東藻琴ふるさとのつどい」が開催され、議会を代表して近藤議長、深川副議長が出席しました。

読みやすい議会だよりを目指して

～議会広報モニターさんと意見交換～

2月24日に開催しました、平成26年度第2回議会広報モニター連絡会議において、下記のとおりモニターさんから意見をいただきましたので、委員の回答も含めて、主なものをお知らせします。

※当日は5名のモニターさんの内、4名の出席をいただきました。

モニター ・決算のページ、例えば家計簿に合わせると、年間一家庭で100万円だとしたら、このうちこの部分がどれだけかかっているのか、そういう説明の仕方にするとかかりやすいと思う。数字だけ並べられてわかりづらい。

委員 ・ニュースとか見ていると、家庭に例えたり、身近な、もう少し興味の持たれるような、数字だけ見ても混乱することがあるので、もっと町民の方が理解できるようにしたらいいのかなと思う。貴重な意見をいただいた。

モニター ・例えば、その中でも、学校教育費であれば児童一人当たりいくらかかっているのか、とか、高齢者にかかっているお金の、65歳以上であればこれだけかかっていますよ、とか、農業関係であれば、一農家あたりいくらかかるとか、町民税や地方交付税であれば一人あたりいくらとか。そのようにした方がわかりやすいのかなど。

モニター ・「委員会レポート」、これが大変見にくいと思う。以前の表で示していた時であれば見やすかったのだが、そういう見せ方になっている。

委員 ・議会の議事に関わることは縦軸にしてきて、数字だけでなく、何か一つ二つ説明がてら、挿入してやった方が、読む方としては安心して理解できると思う。

委員 ・縦書き横書きをページをまたぐことに乱用したら見づらくなると言われている。一般質問のページでも、質疑の部分は縦書きで、一〇メモなどは横書きで出すなど、そういう形でまとめている。



委員 ・35号では初めての試みとして、補正予算をトップページに取り上げた。これについて何かないか。

モニター ・解りやすくまとめられていると思う。あと、今年は除雪が大変だったと思うが、除雪サービス事業20万円とあるが、足りるのか。

委員 ・軽度生活サービス事業として、老人の方の家を除雪するサービスである。契約をやったところ1万円を助成するやり方である。

モニター ・35号で、視察研修に行った内容を載せている。一括にまとめて、読む方にはいいかなど。

委員 ・視察先の選定は各委員会ごとに、町にとって必要な施策を考える上で決めているのか。

委員 ・任期中、道外1回、道内2回という形で行っている。産業建設文教常任委員会は、道内ということなので、どこに行くかは委員会の中で決めている。

委員 ・議会だより、わずか20ページ程度の中で、流れ、パラパラと見て、スムーズに読めるようにしてある。あと、「要望意見書」の記事を、これは厳然たる議事行為なので、ふさわしい場所に入れている。

モニター ・見やすくなっている。1号1号あれがよかった、これがよかったと言っても、やっぱりきりがないので、今回の35号は私は見やすいと思う。一〇メモがあったり、分からない部分を説明してたりして、毎回皆さんや事務局の方が苦労して作っているの、少し同じやり方で続けてみて、という方法で。1回1回変えても、読み続けていけば慣れてくるし。そういう風だと思う。

産業建設文教常任委員会

●第19回〔平成27年1月28日開催〕

| 主な審議項目 | 説明概要等 |
|------------------------------|--|
| 水源地調査の中間報告 | ・末広地区の東洋川流域で2箇所の水源を確認 ・今後の予定～引き続き水量調査、水利権取得のための情報収集 |
| 東藻琴多目的運動広場の改修計画 | 少年野球グラウンド規格の整備、ラグビーゴールポストの新設ほか |
| 女満別野球場の改修計画 | 球場サイズを硬式公認球場で求められる下限の大きさに拡大し整備 |
| ◆上記のほか、「教育文化会館整備状況」など全6項目を審議 | |

●第20回〔平成27年2月12日開催〕

| 主な審議項目 | 説明概要等 |
|-----------------------------|---|
| 女満別幼稚園改修事業 | 保育室・廊下床、園路（ベランダ）の改修 |
| 旧豊住小学校の利用拡大 | 施設の利用拡大を目的とした自主事業を開催するため、専任職員を配置 |
| 地域おこし協力隊の設置 | ・募集人員～①チーズ製造開発技術員 1名、②畜産支援員 1名 ・活動内容～①ひがしもこと乳酪館にて、チーズ製造作業全般ほか ②町営牧野にて、各放牧区の牧草生育状況確認ほか |
| ◆上記のほか、「強い農業づくり事業」など全9項目を審議 | |

●第23回〔平成27年3月6日開催〕

| 主な審議項目 | 説明概要等 |
|-----------------------------|---------------------|
| 除雪費用の追加補正 | 除雪対策事業に1,000万円を追加補正 |
| ◆上記のほか、「要望意見書の取扱い」など全4項目を審議 | |

合同常任委員会（2常任委員会合同での調査）

●第17回総務・第19回産業建設文教〔平成27年1月28日開催〕

| 主な審議項目 | 説明概要等 |
|-----------------|-----------------|
| 地域振興施設整備に係る進捗状況 | 構想（案）と基本設計3案の比較 |

●第19回総務・第21回産業建設文教〔平成27年2月18日開催〕

| 主な審議項目 | 説明概要等 |
|-------------------------------------|---|
| 地域住民生活等緊急支援交付金 | ・対象事業～地方の自由だが、後に策定する「地方版総合戦略」へ包括的に盛り込まれる事業 ・具体的な成果指標を定め、達成状況を検証する必要がある |
| 大空町10周年記念事業 | 新規及び既存の事業を拡充するものを含め、23事業 |
| ◆上記のほか、「第2次大空町総合計画作成の進捗状況」など全6項目を審議 | |

●第20回総務・第22回産業建設文教〔平成27年2月25日開催〕

| 主な審議項目 | 説明概要等 |
|----------------|-----------------------|
| 地域住民生活等緊急支援交付金 | 前回の説明に加え、より詳しい事業内容の確認 |

●第23回総務・第24回産業建設文教〔平成27年3月12日開催〕

| 主な審議項目 | 説明概要等 |
|---------------------------|---|
| 地域振興施設整備に係る進捗状況 | 住民説明会や議会、準備委員会の意見を尊重し、配置計画、構造計画、電気や機械、これらを改めて整理して、最終的な基本設計としてまとめる |
| 平成26年度滞納整理に伴う町税等における不能欠損等 | 税目別不能欠損等の内訳及び理由についての説明 |



委員会レポート

総務厚生、産業建設文教、議会広報の3常任委員会では、議会閉会中も委員会が所管する項目などの調査を随時行っており、その概要をお知らせします。

総務厚生常任委員会

●第16回〔平成27年1月14日開催〕

| 主な審議項目 | 説明概要等 |
|------------------------------|---|
| 第2期大空町地域福祉計画（素案） | 平成27年度～31年度までを計画期間とする、福祉関連の上位計画 |
| 第6期大空町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 | 平成27年度～29年度までを計画期間とする、高齢者に関する保健福祉事業や介護保険事業の総合的な計画 |
| 大空町10年PRロゴマーク・キャッチフレーズの決定 | キャッチフレーズ特選：「翔こう！輝く未来へ 大空へ！！」 |
| ◆上記のほか、「塵芥収集車の接触事故」など全4項目を審議 | |

●第18回〔平成27年2月12日開催〕

| 主な審議項目 | 説明概要等 |
|-----------------------------------|---|
| 介護人材確保対策助成金交付要綱の制定 | 「介護員要請研修」（介護職員初任者研修）受講修了者に対し、その受講料・教材費の2分の1を助成 |
| 障がい福祉計画（素案） | 平成27年度～29年度までを計画期間とする、「地域福祉計画」の障がい部門に係る個別計画 |
| 大空町定住促進事業 | ・女満別地区（昭和定住団地）約120坪ほか 15区画 ・東藻琴地区（総合支所南側定住団地）約120坪 5区画 |
| 大空町いきいき子育て住宅支援補助金 | 町が分譲する宅地に住宅を新築して居住しようとする子育て世帯に対し、200万円を限度とする補助金を交付 |
| 地域おこし協力隊の設置 | ・募集人員～移住・定住推進支援員 1名 ・活動内容～移住や定住に係るワンストップ窓口業務ほか |
| ◆上記のほか、「大空町行政手続条例の一部改正」など全23項目を審議 | |

●第21回〔平成27年3月6日開催〕

| 主な審議項目 | 説明概要等 |
|-----------------------------|-----------------------------------|
| 町史編纂業務の進捗状況 | 町史概要～①大空町前史、②大空町合併の前後、③大空町としての10年 |
| ◆上記のほか、「要望意見書の取扱い」など全3項目を審議 | |

●第22回〔平成27年3月11日開催〕

| 主な審議項目 | 説明概要等 |
|--------------|------------------|
| 介護保険料の額の通知遅延 | 「介護保険料の額の通知」等の遅延 |

ちょう 町 民 の 声



河西 悟 さん
(女満別栄町)

～定住促進のため、雇用の場をどう確保するか～

大空町女満別で生まれ育ち、一時町を離れましたが32歳でUターンし、さらに25年が過ぎました。一度外に出てみると、故郷の空気が妙にじっくりきます。一見変わらない街並みでも、新しい店舗、住宅が増える一方で、空き店舗、空き家、更地が気になります。

現在、大空町総合計画策定審議会の委員として、2016年から10年間のまちづくり計画について話し合いを進めていますが、その中で大空町の特徴がわかってきます。農業中心の1次産業が発展しているため所得が安定し、3世代同居者が多いのに加え、大空町の子どもの医療費が中学3年まで無料、保育料が定額で断然安いなど、子育て環境が整っていると思います。その結果、合計特殊出生率が全道179市町村中9番目の1.71人だそうです。あとは、定住を促進するための雇用の場をどうやって確保、拡大するかです。私も会社経営者の一人として、この問題に取り組んでいかなければならないと思っています。

大空町議会だより 第36号 平成27年2月15日 4月30日発行

議会だよりに掲載する、『町民の声』『有料広告』を募集しています！

議会だより裏表紙に掲載していますが、『町民の声』として、町民の方の議会に対する思いや考え、また、『有料広告』として、町民サービスの向上を目的とし、民間事業者等の広告を掲載しています。申し込みいただける方及び事業者につきましては、下記問い合わせ先までご連絡ください！

議会の傍聴は お気軽に！

- ◆定例町議会は、年4回（3月・6月・9月・12月）に開かれます。また、臨時町議会は、必要に応じて随時開かれますので、お気軽に傍聴においでください。
- ◆詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

6月定例会は、

6月23日(火)から

開かれる予定です。

セブンイレブン 東藻琴店



お食事お届けサービス
セブンミール

セブン-イレブンの
スタッフがお届けします

1日分
注文OK!

翌日
お届け!

365日
年中無休!

お店の商品も配達します！

大空町東藻琴49-16 TEL (0152) **66-3050**

発行／大空町議会
編集／議会広報常任委員会
印刷／株式会社須田製版
〒099-2302 北海道網走郡大空町女満別西3条4丁目1番1号 TEL(0152)742111 FAX(0152)742191



UD FONT



本紙は、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。また環境にやさしい植物油インキを使用しています。